

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2018年9月）議事録

日時：2018年9月6日（木）午後5時30分～7時00分

場所：福井県民ホール アオッサ6F 研修室602

議長：鈴木政登理事長

出席者：鈴木政登理事長、

西平賀昭、永富良一各副理事長、

碓井外幸常務理事、宇高 潤、大野 誠、

勝村俊仁、川原 貴、栗原 敏、後藤勝正、

坂本静男、下光輝一、須田和裕、須永美歌子、

武政 徹、竹森 重、田中喜代次、成田和穂、

前田清司、宮川俊平、和気秀文各理事、

井上 茂、清田 寛、小林康孝各監事、

戎 利光第73回大会長、

加藤総夫日本生理学会理事

欠席者：小野寺昇、田畑 泉、浜岡隆文各理事、

定本朋子監事、徳田修司第75回大会長候補

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（鈴木理事長）

前回の理事会議事録を理事会開催中に内容確認を行い、訂正等がある場合には申し出て頂くこととし、理事会終了後に承認することにした。

2. 日本体力医学会健康科学アドバイザー新規申請者について（碓井称号委員長）

資料に基づき、日本体力医学会健康科学アドバイザー®の新規申請者7名の氏名リストが提示され、承認された。

3. 理事会開催日程について（鈴木理事長）

資料に基づき、今後の理事会日程案が提示され、以下の通り2019年9月までの理事会日程が決定した。

- ・2018年11月16日（金）
- ・2019年2月15日（金）
- ・2019年5月17日（金）
- ・2019年8月30日（金）
- ・2019年9月18日（水）※第74回茨城大会前日

4. 南九州地方会（仮称）設立について

（碓井業務執行役、鈴木理事長）

資料に基づき、南九州地方会（仮称）の設立について報告がなされた。

南九州地方会（熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）（仮称）の設立について、本学会評議員（井福裕俊、松永智、荻田 太、徳田修司）、遠藤洋志会員より熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県在住会員に設立趣意書が提出され、これを基に本学会理事長あてに設立承認依頼があったことが報告され、審議の結果、承認された。また、南九州地方会（仮称）の代表者として徳田修司評議員、事務局長として興谷謙吾会員が届け出られ、事務局所在地が報告された。また、全国地方会実行委員として南九州地方会を代表し、徳田修司評議員が報告され、承認された。8月24日の理事会において新設が承認された北九州地方会とともに設立準備金としてそれぞれ10万円を支給することが提案され、承認された。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

・総務委員会（武政委員長）

シニア会員の新設について、シニア会員の条件として70歳以上、会員歴20年以上であることが挙げられているが、会員自身がシニア会員の条件を満たしているか否か分からない場合が想定されるので、一般的な定年年齢の65歳前の64歳位の会員に事務局又は総務委員会からお知らせする旨、報告された。

・編集委員会（田中委員長）

◎ジャーナルの発行、公開

1) JPFISM: Vol. 7-4~8-3 (合計6号)

2) 体力科学: Vol. 67-4~68-3 (合計6号)

◎掲載論文数を増やす

[JPFISM] [体力科学]: 特集を掲載する。

◎学会誌投稿におけるCOIマネジメントの策定と実施（利益相反委員会と共同）

◎「プライバシーポリシー」原案作成

◎「ACSM運動処方指針（原著第10版）」の翻訳本の出版

◎学術刊行物の編集

・プロジェクト研究委員会（須田委員長）

今年終了したプロジェクト研究の成果報告に関して、今年度終了するプロジェクト研究の中間報告を予定している旨、報告された。

・学会賞選考委員会（前田委員長）

第73回（福井）大会最終日（9月9日（日））に、学会賞の表彰と受賞講演が行われる旨、報告された。

・評議員選考委員会（大野委員長）

資料に基づき、評議員申請書類（研究業績）の記載フォーム等の変更について、報告された。2018年度評議員選考後、選考委員より研究業績の記載において、記載に統一性がなくバラバラであったため審査しづらかったという意見が多数寄せられたため、研究業績の記載フォームを統一した旨、報告された。統一内容は、①体力科学の投稿規定に準拠して、すべて記載すること、②査読の有無に分けて原著論文を記載すること、とした旨、報告された。また、本学会ホームページの評議員申請要項において、「*評議員選考内規に従って申請資格（I）を満たしていると思われる候補者については、申請手続きに必要な各書類（II）を締め切りまでに郵送してください。但し、書類の記載方法に不備が見られる場合には審査不能として返却する場合がありますので、必ず記載手順を遵守して作成し期限までに提出してください。」という文章を追記する旨、報告された。

・渉外委員会（永富委員長、須田日本スポーツ体育健康科学学術連合運営委員）

◎国際交流事業

1) 第73回日本体力医学会大会（福井）における国際交流事業

2) 第74回日本体力医学会大会（つくば）における国際交流事業

1. 国際シンポジウム

2. 国際セッション (ECSS 2018 Young Investigators Award Winners)

3) ECSS 2019 Prague 2019.7.3-6

ECSS-JSPFSM Exchange Symposium "Lactate/Pyruvate Metabolism in Skeletal Muscle: Energy Substrates and Beyond"

シンポジスト: 北岡 祐 (神奈川大学), 星野太佑 (電気通信大学), Henriette Pilegaard (University of Copenhagen)

4) 国際学術交流奨励賞

◎国内関連学術団体との交流・連携

1) 脳心血管病予防に関する包括的管理チャートの改訂 (ガイドライン検討委員会と共同)

2) 東京オリンピック・パラリンピック関連学会への協力

国際会議の開催予定日: 2020年9月8日~12日

会場: パシフィコ横浜 (横浜国際平和会議場)

◎日本体力医学会の活動の国内外に対する見える化広報委員会と連携

◎渉外副委員長の任命

宮下政司評議員, 和気秀文評議員

・FAOPS2019運営委員会 (和気委員長)

FAOPS2019 (第9回アジア-オセアニア生理学会大会) について, 本学会会員への周知を今回の第73回 (福井) 大会から徹底する旨, 報告された。

・広報委員会 (須永委員長)

本学会ホームページにおいて, 本学会員にとって情報がより見やすく, 伝わりやすくするための改善点があれば, 意見を寄せて欲しいとの依頼がなされた。

・利益相反委員会 (永富委員長)

第2回日本医学雑誌編集者会議 (JAMJE) ならびに日本医学会分科会利益相反会議合同シンポジウムが11月6日に日本医師会館にて開催されるが, 後藤編集副委員長が出席することになった旨, 報告された。

・全国地方会実行委員会 (竹森委員長)

地方会の問題を吸い上げる中で, 学会本部とのやり取りが複雑化しているという問題が出たため, 今後のやり取りについて整理した旨, 地方会を包含する地域で開催される学会年次大会のサポートの在り方について情報交換した旨, 報告された。

2. 第74回 (茨城) 大会の進捗状況

(田中第74回大会長, 前田第74回大会事務局長)

資料に基づき, 大会の準備状況等について, 報告された。つくば (関東) での開催で参加者数の増加が見込めるため, 盛大に大会を開催し会員数の増加と論文投稿数の増加につなげる重要なポイントとして第74回 (茨城) 大会を位置付けたい旨, 報告された。また, 5月18日の理事会時に鈴木理事長より配布された別刷り "日本体力医学の源流と変遷" および "日本体力医

学会と「体力科学」誌の生い立ちとあゆみ" を大会関係者に配布し, 国民体育大会と本学会との結びつきを説明の上, 協力資金を募り, つくば市や県関連観光協会, 民間から協力が得られたことが報告された。なお, 今回の第73回 (福井) 大会時に本理事会で配布された, 第74回 (茨城) 大会に関するチラシ, 会場パンフレット, つくば市や茨城県の観光案内パンフレットを400部配布する予定である旨, 報告された。

会 期: 2019年9月19日 (木) ~21日 (土)

会 場: つくば国際会議場

テーマ: 元気な人と社会を育むスポーツ医学の挑戦

3. 第75回 (鹿児島) 大会の進捗状況 (鈴木理事長)

大会の準備状況等について, 今回の第73回 (福井) 大会の社員総会時に徳田大会長候補より説明される旨, 報告された。

会 期: 2020年9月24日 (木) ~26日 (土)

会 場: 鹿児島大学 (共通教育センター, 稲盛会館)

4. その他

FAOPS2019開催について (加藤総夫日本生理学会理事)

FAOPS2019 (第9回アジア-オセアニア生理学会大会) 開催について説明された。一般演題の応募 (10月2日締切) や参加について, 本学会会員への周知をお願いしたい旨, 依頼された。

会 期: 2019年3月28日 (木) ~31日 (日)

会 場: 神戸国際会議場

◎日本生理学会

(日本体力医学会合同シンポジウムの企画)

テーマ: Cutting-edge research topics on skeletal muscle plasticity in health and diseases

座長: Katsumasa Goto (Toyohashi SOZO University, Japan), Gordon S. Lynch (The University of Melbourne, Australia)

演者: Nobuharu L. Fujii (Tokyo Metropolitan University, Japan), Shuichi Machida (Juntendo University, Japan), Gordon S. Lynch (The University of Melbourne, Australia)

(他1名予定)

◎日本生理学会

(日本体力医学会共催特別講演の企画)

テーマ: 「世界の頂点を極めるスポーツ科学」

演者: 小平奈緒 (社会医療法人財団慈泉会相澤病院スポーツ障害予防治療センター, 2018年平昌オリンピックスピードスケート金メダリスト), 結城匡啓 (信州大学教育学部, 日本スケート連盟ナショナルコーチ)

日時: 2019年3月30日 18:10~

場所: 神戸国際会議場 (FAOPS2019 A会場)